

# 「品質向上」には茎数過剰が大敵！

健康な稲体作りのためにも中干し・溝切りの適期実施が大事！

適期中干しで高品質

## 1、水稻の生育状況（平成22年5月31日現在）

品 種	場 所	移植	草 丈 (cm)			茎 数 (本/m <sup>2</sup> )			葉 数 (葉)		
			本年値	目標比	平年比	本年値	目標比	平年比	本年値	目標差	平年差
コシヒカリ	※ 各地区で配布されている生育状況調査の数値を参照してください。※										
こしいぶき											

- 昨年の茎数調査では、5/30～6/10の間で2.2倍、6/10～6/20の間で1.5倍に増加しています。
- 今までの生育が緩慢でも、これからの気象が高温・多日照になった場合、茎数が急増して生育過剰になります。中干し適期を逃さないためにも、ほ場を確認しましょう。

## 2、今後の管理 ～ 早急に落水して中干し開始!! ～

(1) 適期中干し・溝切りの実施 → 株あたりの茎数を確認しましょう！

【目安】…目標穂数の7割を確保した時

品 種	中干し 開始茎数	植付株数 (株/坪)	株当たりの 茎数めやす
コシヒカリ	250 本/m <sup>2</sup>	50	16 本 / 株
		60	13 本 / 株
こしいぶき	280 本/m <sup>2</sup>	50	18 本 / 株
		60	15 本 / 株



- 直は水稻の中干し時期 ⇒ 77本/m<sup>2</sup>(コシヒカリ)がめやすになります。
- ※は種の早いもの(4月まき)は、すでに中干し適期をすぎているほ場もあります。

(2) 中干し後の水管理（飽水管理の徹底）

- 中干し後は安全・安心な高品質米生産のため飽水管理（間断かん水）を徹底しましょう。

# 中干し・溝切りが、米の品質を左右!! 生育状況を確認して、遅れずに実施！

☆ 中干し・溝切りの効果 ☆

- ①倒伏軽減
- ②土壌への酸素供給
- ③地耐力の確保
- ④徹底することで出穂・成熟のバラツキを軽減
- ⑤出穂後遅くまで水掛け可能

## 3、斑点米カメムシ類対策 ～ 耕種的防除に努めよう ～

- ・ 6月中旬から草刈ウィークが始まります。雑草の種子が結実しない間隔で行いましょう。
- ・ 斑点米カメムシ類防除は薬剤防除だけでなく、草刈を組み合わせることにより効果が上がります。カメムシのすみかを作らないよう、草刈を継続して行いましょう。

詳しくはJ A 北営農センター：0256-39-7630、南営農センター：0258-61-2903 へ

なんかん米  
光る粒張り  
粒ぞろい